



☆本紙のカラー版をホームページ「本郷ふじやま公園」にてご覧いただけます

【夏休み歴史講座】 漂流・遭難・救出・送還

アメリカの捕鯨船の友愛と勇気そして幕末日本の決断

辻 登

この絵は古民家の寄贈者である小岩井家が所有する絵ですが、その複製が本郷ふじやま公園の内蔵に展示されています。

浦賀湊に停泊する3マストの異国船が周囲を和船で何重にも取り囲まれ(垣船)身動きの出来ない状況にあります。

マンハッタン号はアメリカの捕鯨船(440ト)で乗組員26名とともに太平洋上で捕鯨の操業中に遭難した船頭たち22名を救助し日本に送還してきた船だったのです。

船長はマーケイター・クーパーといいアメリカ・ニューヨークに近いサウスハンプトンの生まれです。捕鯨船は永い航海の途上食糧補給のためウミガメの卵を取ろうと小笠原諸島の南にある鳥島に向っていました。島に近付くと人影を発見状況を聞くと阿波之国の幸寶丸の船頭たち11名でした。弘化元年12月21日(1844年)に撫養^{むや}を出帆しますが湊を出て間もなく強烈な暴風雨に巻き込まれ太平洋上を23日間漂流し辛うじてたどり着いたのが鳥島でした。

マンハッタン号の船員たちに助けてほしい日本に送り届けてほしいと懇願する船頭たちの願いを聞き入れ自分たちの本業である捕鯨を中断し11名を乗せて弘化2年2月8日に日本に向いました。

その翌日又もや太平洋上で難破し漂流する船を見つけました。難破船は千歳丸といい会津の船で11名が乗っていました。殆どが岩手県宮古の出身で弘化2年正月11日に釜石を出帆し江戸に向っていましたが、暴風雨に巻き込まれ漂流を続けました。沈没直前で救助を求める遭難者と阿波之国の船頭からも救助してほしいと懇願され11名を救助し都合22名を乗せ日本に向かいました。

浦賀に入る前に日本の鎖国状態を知っていたクーパー船長は事前の通告手段として幸寶丸と千歳丸の船頭を上総国夷隅郡守谷村に2名安房国朝夷郡南朝夷村に2名を上陸させ幕府や浦賀奉行に送還の要件が伝わるよう手配しました。

この策は功を奏したでしょうか、次回に続きます。



◇ 古民家の庭は昔遊びの舞台

テレビもファミコンもなかった時代、探検ごっこや秘密基地を作って近所の野山を駆け回って遊んだ幼いころの思い出は、いくつになってもいいものです。そんな時代の子どもたちの遊び道具は、親にせがんで作ってもらった竹馬や竹ぼっくりなどの遊具。古民家工作棟には、このような昔懐かしい遊具がたくさんあります。このほかにも竹とんぼ、がりがりこまや糸ひきとんぼなど、誰でも自由に体験することができます。

二本の竹ざおに足掛けをつけて、そこに乗って歩く竹馬。前に体重をのせて、倒れてきそうになったらもう片方の足を出すように、上手に



乗りこなすには、ちょっとしたコツが必要ですが、バランス感覚や乗れた時の達成感は魅力的です。また、10センチほどの太さの孟宗竹を節で切り、紐を通した竹ぼっくり。厚底靴を履く感覚で、つないだ紐をもって調子を取りながら歩きます。昔、缶詰の空き缶に乗って遊んだ思い出がある方もいられるでしょう。

この春、二種の遊具がリニューアルされました。ふじやまの竹を素材にした伝承遊具は、いずれも、ボランティアによる手作りの竹細工です。子どもの時代を思い出しながら、お子さんやお孫さんと一緒に古民家の庭で昔遊びを楽しみませんか。

古民家 Q&A 龍吐水



Q：長屋門穀蔵の前にある「な組」の彫がある木製の箱は何ですか？

A：龍吐水の水槽部分(容積約 125 リットル)です。ポンプ部分がありませんが、別に水鉄砲式のポンプが穀倉に4基あります。龍吐水とは木製の手押しポンプで主に消火用具として使われました。大きな水槽に手押しポンプを取付け、木製の筒先から水を噴出させます。宝暦4年(1754年)長崎で発明されたと云われています。放水能力は14~15mといった程度でしたが当時としては画期的でした。明和年間(1764~)江戸町火消し全64組に各1台ずつ官給整備されました。水鉄砲式のポンプは外寸法11cm×7~9cm、高さ75~80cmの四角の筒に手押しピストン底部に吸入口、高さの中央部に噴出筒があります。噴出筒は角度を変えることが出来、噴出口は直径5mmです。防火訓練の際、試したいものです。



「自然志向が高まるなか、近年富士登山がブームに。山ガールも富士を闊歩！」。

そんなニュースに触発されたわけでもないが、家にも暑苦しいので涼を求め公園の富士に登ってみた。薄曇りの中息を切らせながら富士塚までたどり着いたころには、たった数十m登っただけだというのに体中汗びっしょりに。汗をぬぐいながら石碑を見つめていると、富士山崇拝の石碑になぜか「南無妙法蓮華經」の文字が刻まれていることに気がついた。日々の暮らしに追われていた庶民にとって講に入るのは、信仰以外にも、一生に一度富士山に参拝できるという楽しみがあったからだろうか。



風に吹かれながらそんなことを考えていると、金剛杖を手にし「六根清浄」と唱えながら富士に向かう白装束の集団の姿が眼下に浮かんできた。神聖な山で自分を見つめなおし感覚を清らかにするという六根清浄の精神は、混迷する現代に生きる私たちにこそ大切なものかもしれない。

公園ウォッチング

長持の保護カバーを取り付け

古民家主屋板の間に長持があります。最近、長持の上に物を置かれたりして漆塗りの表面が傷つくことを防止するため、これに保護用のカバーが取付けられました。カバーは巾170cm、奥行き70cm、高さ75cmの本体を全体的に覆う粗い格子状で木製です。公園ボランティアの手製です。貴重な古民具を大切に後世に伝えましょう。



『いろり辺雑記』から(原文のまま)

はじめて来ました。とても楽しかった。竹とんぼもこまもおもしろかった。ここは、暑い日でも風がとおり過ぎやすいと思います。子どもとここに来ると、自分を見つめられよく考えることができる時間ができます。これからも、時々ここに来て、四季の変化を楽しみ安らぎを与えてもらおうと思っています



ふじやま公園の植物

ナンバンギセル ハマウツボ科

日本各地や東南アジアに分布する。一年草の寄生植物でススキ、ミョウガ、サトウキビ(単子葉植物)などの根に寄生する。ナンバンギセルは寄生することで栄養分を得て発芽し成長する。茎は地下にあり地上に出るのは花柄で高さ12~20cm、先端に淡紫色の花を横向きにつけ、花は筒状で4cm前後。おしべは4本ある。花の形がパイプに似ている。万葉集ではオモイグサ(思い草)の名で優雅な表現で詠まれている。他にも似ているオオナンバンギセルが山地の草原に生える。



平成23年9月ボランティア活動予定

部 会・事 項	日 程	部 会・事 項	日 程
事務局会議	2日(金)	古民家歴史部会 部会 古文書解読勉強会 歴史探訪	11日(日)
農芸部会 部会 作業	19日(月) 月曜日 木曜日		4日(日)25日(日) 1日(木)
里山部会 作業	10日(土) 17日(土) 25日(日)	囲炉裏守 囲炉裏焚き	当分の間休みます
工作棟部会 部会 子ども工作準備	28日(水) 適時	クリーンアップ	6日(火)20日(火)
ホームページ制作打合せ	8月28日(日)	ふじやまだより編集会議 印刷	3日(土) 10日(土)

登録ボランティアを募集しています。公園事務所(TEL 896-0590)へご連絡下さい

楽しい教室のお知らせ

奮ってご参加ください。お待ちしております。

教室名	日 時	内 容	参加費	応募期限
作って遊ぼう～ 子ども工作の日	9月18日(日) 10時～12時 13時～15時	竹トンボを作る	無料 当日受付	10時～11時 13時～14時 先着各12名
造形あそび	9月21日(水) 10時～12時	小さな一輪差しタペストリー を作る	1,000円	9月15日(木) 8名
創作人形(うさぎ シリーズⅡ) (全3回)	9月30日(金)13時～16時 10月14日(金) 同上 10月28日(金) 同上	粘土で作るうさぎのレリーフ	2,000円	9月16日(金) 6名
布細工 (全2回)	<10月教室> 10月12日(水) 10月19日(水) <11月教室> 11月3日(木) 11月16日(水) いずれも13時～16時30分	干支の“龍”を和布で作ります 10月教室、11月教室 いずれかの教室に申し込 んでください	1,000円	9月30日(金) 各12名
第69回初心者 茶道体験教室	10月15日(土) 13時～16時	古民家で茶道を楽しんで みませんか。初心者大歓迎 平服でおいで下さい	500円	9月30日(金) 10名
七宝	10月21日(金) 13時～15時	金彩を使ったブローチ	500円	9月27日(火)

(1)持参品：返信はがきで連絡します。(2)定員：12名。応募者多数のときは抽選

(3)応募要領：往復はがきに、教室名、氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号を書いて
応募期限までに本郷ふじやま公園へ

・・・お知らせ・・・

★ 第2回お月見 能舞・能管コンサート(雨天開催)

江戸時代の古民家で幽玄の世界をお楽しみください

日 時： 10月22日(土) 18時30分～19時30分

出 演： 金剛流 熊谷真知子 能笛奏者 根岸啓子ほか

参 加 費： 無料 定員100名(応募者多数の時は抽選)

応募要領： 往復はがき1枚に1名。コンサートと書いて氏名、郵便番号、住所、電話番
号を書き本郷ふじやま公園コンサート係へ

応募期限： 10月8日(土) 必着



★7月ふじやま公園来園者数 1,400 名

累計 7,840 名

・開 館 時 間：	9:00～17:00
・入館料	無料
・休 館 日：	9月7日(水)
・クリーンアップ：	9月6日(火) 20日(火)10時～11時

★ふじやま公園運営委員会

〒247-0009 栄区鍛冶ヶ谷1-20 TEL: 896-0590 FAX: 896-0593

「ふじやまだより」に対するご意見やご感想を電話、FAX でお気軽にどうぞ